

PT・OTを目指すなら

金城大学 医療健康学部!!

金城大学医療健康学部では、リハビリテーションを通して人生に寄り添い、地域の医療・福祉のリーダーとなる人材を育成しています。

医療健康学部

理学療法学科

理学療法士の技術と理論、心、全てを習得。

作業療法学科

患者さんの心や生活を理解する作業療法士に。



実績

きめ細やかな就職支援と
全国からの多くの求人で就職率100%

詳しくは金城大学HPの
医療健康学部ページを
ご覧ください。



理学療法士国家試験
新卒合格率

100.0%

作業療法士国家試験
新卒合格率

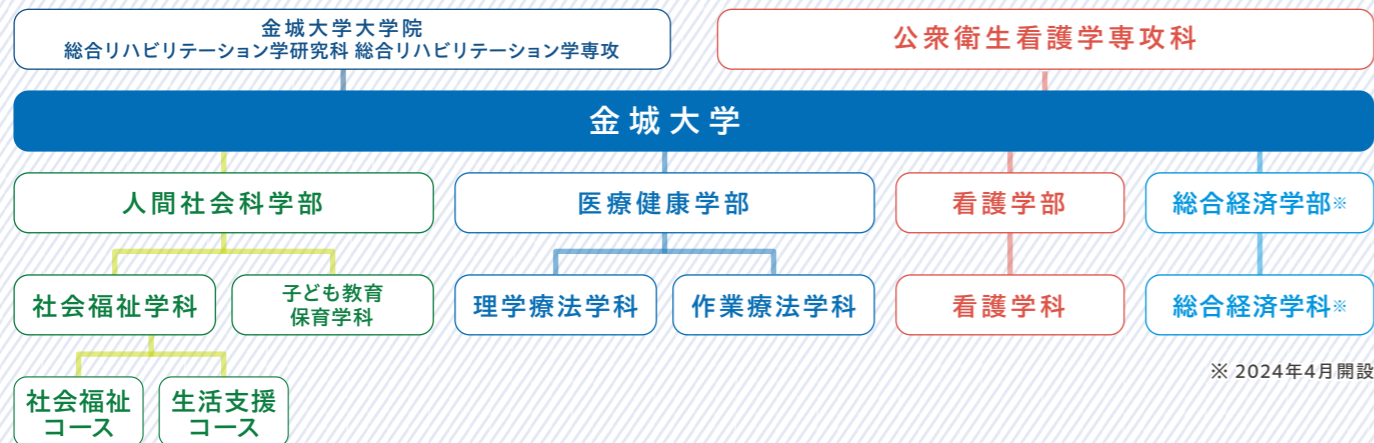
96.3%

医療健康学部
就職率

100.0%

※2024年3月卒業生実績

金城大学 学部・学科構成図 一覧



※2024年4月開設



Good Job!

vol.01

Ishikawa

#理学療法士・作業療法士編



あなたの キャリアで 地域貢献!

金城大学では地元・石川県で働きたい皆さんを全力で応援しています。「地元で働きたい」と言っても職業や企業等はさまざま。そこで、県内企業で活き活きと働いている先輩に仕事や職場の魅力をうかがいました。

今回、ご紹介する職業は **理学療法士(PT)** と **作業療法士(OT)** の2職種。

取材に協力してもらった先輩たちは、下記に挙げた気持ちが進路決定のきっかけになったようです。

あなたはいくつ当てはまる? 職業チェックリスト

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 人に寄り添う仕事がしたい | <input type="checkbox"/> 医療・福祉施設で働きたい |
| <input type="checkbox"/> アスリートをサポートする仕事を探している | <input type="checkbox"/> 「機能回復」という言葉に興味がある |
| <input type="checkbox"/> 石川県が好きだ。地元で貢献したい | <input type="checkbox"/> 金城大学 医療健康学部を進学先として考えている |
| <input type="checkbox"/> 日常生活や社会復帰を支えるスペシャリストになりたい | <input type="checkbox"/> 地元に残りたいが、将来の進路に迷っている |
| <input type="checkbox"/> 職場の雰囲気も重視したい | |

Check-List

このパンフレットを手にとっていただいた皆さん、現在の気持ちはいかがでしょうか?

医療・福祉分野に興味のある方はもちろん、今はまだ考え中の方もご一読いただき、石川県の企業等の魅力を知ると同時に進路決定の参考にいただければ幸いです。

PTとOT についての基本情報

理学療法士



「座る」「立つ」「歩く」などの基本的動作の維持・回復を図り社会復帰を支えるスペシャリストです

基本動作の回復・維持・悪化予防

起き上がり、筋力強化、座位保持、車いす移乗、歩行など

病院、診療所、リハビリテーション施設、介護施設、スポーツ関連施設など

理学療法士国家試験
(年1回、筆記試験)

作業療法士



「食事」「入浴」「仕事・学習」などの日常生活に必要な応用動作の回復を支えるスペシャリストです

応用動作と社会適応のための能力回復

日常生活動作の練習、精神療法、脳の活性化、筋力強化、就業・職業リハビリテーションなど

総合病院、精神科病院、小児病院、介護施設、行政機関など

作業療法士国家試験
(年1回、筆記試験)

目的

内容

活動の場

国家試験

石川県
って

MIRYOKU
GA
IPPAI!

ISHIKAWA
住みやすく
働きやすい!

SHITTORU
KE??

全47都道府県 幸福度ランキング2022

出典：一般財団法人日本総合研究所

石川県 **2位**

住みよさランキング2023

出典：東洋経済新報社

野々市市

5位 白山市

10位 金沢市 24位 かほく市
27位 能美市 40位 小松市

女性就業率

出典：いしかわ暮らし情報ひろば

全国 **2位**

充実した子育て支援がある石川県では、働く女性が
いっぱいいます。全国的に見ても夫婦で働く割合が高く、
女性にとっても働きやすい環境です。

Occupational
Therapist

学び続けて良いリハビリを提供し
患者さんの人生や生きがいを支えます

北村
理子
さん
作業療法士



📍 金沢赤十字病院 勤務

医療健康学部 作業療法学科
2023年卒業

幼いころから医療系の仕事に興味を持っていました。「看護師は何となく違うかな」と思っていた高校時代の職場体験で作業療法士を知りました。リハビリに付き添いながら、患者さんのできることを引き出し、ともに生きがいをつくる仕事が輝いて見えました。

金城大学に進学後、県内の病院で働くことを第一に就職先を探すことにしました。その中で金沢赤十字病院独自の人道支援活動と、総合病院に入れば幅広く学び続けることができる点に魅力を感じました。実習と並行して就職活動を頑張り、内定を得た後は国家試験合格に向けて全力を尽くしました。この試験対策は想像していた以上に大変で友人と協力し、時には先生の助言をいただきながら、コツコツと勉強を続けて無事作業療法



職場のPRポイント
Charm Point!

金沢赤十字病院では先輩からアドバイスをいただきながら、自身の学びを深めることができる「グループ活動」などがあり、成長の機会には恵まれていると思います。福利厚生も充実しており、ホテルでの食事会で親睦を深めたり、夏と冬に果物やジャムなどのギフトをいただいたり、イベントも多いです。

作業療法士は特殊な職業だと思いますが、素晴らしい職業なので、もっと多くの人に知ってもらいたいです。仕事をしていて大変なこともありますが、生活や生きがいを支えるやりがいがあります。興味を持ってもらえるとうれしいですね。



士になることができました。

現在は午前と午後それぞれ4名から5名の主に入院患者さんのリハビリを担当しています。リハビリ以外では福祉関連の業者の方と連携し、患者さんの自宅調査結果に基づき、必要な箇所に手すりを付けるなど生活改善のための提案や相談も行なっています。このほか、患者さんの日常生活をサポートするための装具を専門職の方と協力して作成するなど仕事の範囲は広いです。

作業療法士のやりがいはいくつもあります。まずは自分が勉強した分だけ、患者さんに良いリハビリを提供できること。脳血管や呼吸器、循環器などに疾患を抱えている患者さんが多いので、日々のリハビリを通して心身の変化に気づき、共有できることが大切です。最初から最後まで付き添える点は、この仕事の魅力だと思います。「おかげで自宅に戻ることができました」などと感謝の言葉をいただくことも励みになっています。

これからの目標は患者さんにとって、「この人が担当で良かった」と思ってもらえるような作業療法士になること。そのためには経験を積み一方で意識的に学ぶことも大切にし、自信を持ってリハビリを提供できるようになりたいです。

Occupational
Therapist

患者さんとの対話から理解を深めて
元の生活に戻るためのサポートをします

中島
きょう
さん
作業療法士



📍 公立つるぎ病院 勤務

医療健康学部 作業療法学科
2023年卒業

靱帯損傷のリハビリを受けた経験から、この仕事に興味を持ちました。当時お世話になったのは、身体機能の向上に関わる理学療法でしたが、この分野には日常生活の動作を担当する作業療法もあることを知り、患者さんが元の生活に戻るためのお手伝いができればと現在の仕事を選びました。

学生時代を振り返ってみると、本当によく勉強したと思います。座学から始まり、実技、実習、国家試験対策と作業療法士になるためには学び続けることが求められます。1年生の頃から手を抜かずコツコツと頑張らないと、一発勝負の国家試験は合格しないと思います(もちろん、プライベートも充実していました)。公立つるぎ病院は実習の時からスタッフ同士の仲が良くて印象が良く、職場の雰囲気自分が合うと感じていたので募集開始後、すぐに履歴書を送付しました。

病院では急性期から生活期まで継続したリハビリを提供しています。私は病棟の患者さんをメインに1日約12名のリハビリを受け持っています。病気や怪我、障害などを理由に日常生活をうまく送れない患者さんの多くは落ち込んでいたり、不安を抱えていたりします。その気持ちに寄り添い、前向きに暮らしていけるように手助け



するのが私たちの仕事です。これまでの人生やご家族のことを理解し、患者さんが望む社会復帰の手伝いができた時に仕事のやりがいを感じています。

一方で退院した患者さんに対しては、「この病院でしてきたリハビリと同じことを、自宅でも再現できるだろうか」「ほかにもっといい方法があったのではないか」などと自問自答を繰り返すこともあります。まだ実務経験が浅いからかもしれませんが、この仕事の奥深さを感じます。これからも知識とスキル両方の向上に努力し、患者さんのためになりたいです。作業療法士に興味のある方に伝えたいのは、大変なことが多い仕事かもしれませんが、その分、楽しいことやうれしいこともたくさんありますので、ぜひ挑戦してほしいです。

石川県の好きなおとこ
Favorite Part!

石川県に長く住んでいると、気づきにくいかもしれませんが、他県出身者からすると、伝統的な観光スポットに加え、買い物や遊びにも便利な都会的な一面も合わせ持つ魅力的な県です。

就活の際は地元富山に戻ることも考えましたが、私と同じ富山出身者の多くが石川の医療施設に就職すると知り、卒業後も連絡を取り合い、仕事の悩みを聞いてもらえればと残ることを決めました。働くようになってからは、自然の恩恵も受けていて、とくに勤務先から近い獅子吼高原で仕事の疲れが癒されることが多いですね。



Physical Therapist

退院後の生活を想定して寄り添い
大好きな地元貢献しています



公立つぎ病院 勤務

医療健康学部 理学療法学科
2021年卒業

生まれ育った地元にも貢献できればと、公立つぎ病院で理学療法士をしています。所属する地域包括ケア病棟には高齢の方が多く、認知症の方も少なくありません。「立つ」「歩く」など基本的な動作の練習を進めるために、患者さん一人ひとりに合うメニューを決めて付き添っています。

理学療法士を志したのは中学生の時です。バスケットボール部の試合中に怪我をしまい、失意の中にいましたが、理学療法士のリハビリと温かい励ましのおかげで前を向くことができました。「私もケアに関わる仕事に就きたい」と進学先を探す中で、将来に向かってしっかりと学ぶことができ、充実したキャンパスライフも過ごせる金城大学を選びました(高校まで部活ばかりしていた



職場の好きどころ

Favorite Part!

公立つぎ病院の魅力は、急性期や回復期などさまざまな状態の患者さんのリハビリができることです。患者さんの年齢層も幅広く、私は高齢の方を担当することが多いですが、若い方も多く利用されているので、理学療法士としての経験を積むことができる環境だと言えます。職場の雰囲気も良く、気軽に会話もできますし、仕事の相談にも乗ってもらいやすいです。堅い感じではなく、誰もが働きやすい職場だと思います。現在のポジションでスキルや知識を高め、チャンスがあればスポーツのリハビリなど、違う分野にも挑戦できればと考えています。



理学療法士
冢家 佳宏さん

Physical Therapist

感謝の言葉に元気をもらいながら
リハビリで不安を取り除いています



金沢循環器病院 勤務

医療健康学部 理学療法学科
2022年卒業

高校時代はフィールドホッケーに打ち込み、満身創痍の日々を送っていました。「軟骨がすり減ってる」と医師に指摘されるほど膝を酷使していたようで、痛みのせいでこれまでと同じ練習ができない状態となりました。休憩や見学が増え、思うように体が動かせない日々を過ごすうちに「将来は同じ悩みを抱えている人の力になりたい」と思うようになりました。当時は介護福祉士も選択肢にあって進路を迷っていましたが、先生に相談した結果、理学療法士の道に進むことを後押ししてもらいました。

大学では座学中心の講義で分厚い教科書を横に置いて勉強することから始まりました。その後、実際に体を動かして覚える実技も増え、座学で学んだ内容が身につけてきたと思います。金城大学は実技と実習の質と量を重視しており、実践的な内容は私に合っていたと思います。

実習中に「心臓リハビリテーション」という分野があることを知り、本格的に提供している金沢循環器病院を志望しました。リハビリには有酸素運動を取り入れますが、心臓の機能が弱っている患者さんは運動時間と内容に注意を払わなければなりません。例えば、自転車を使う場合も患者さん一人ひとり異なる時間やペダルの負荷設定をし、リハビリ中は心電図や血圧などを



チェックします。手術をして退院できたから「OK」ではなく、退院後の本人らしい生活を視野に入れたりリハビリに取り組むこと、体力と筋力の低下を防止して再び日常生活を送ってもらえればと一人ひとりと向き合っています。

仕事の喜びは、やはり「ありがとう」の一言でしょう。次に向かって頑張ることができる大きな力があると思います。集中力が必要な仕事だとは思いますが、ふとした時の何気ない日常会話の中にも、より良い仕事をするための大切な情報がいっぱい詰まっているので、意識的にコミュニケーションを取るようにしています。高齢化が進む中でリハビリはますます重要な仕事になると思います。不安な患者さんが笑顔になってくれるように、これからも頑張りたいですね。

忘れられないエピソード

Past Episodes!

以前、想定外の長期間のリハビリを経て、無事に退院できた患者さんがいました。その方は手術後、約1カ月で退院する予定でしたが、呼吸状態が悪化したため、先行きは不透明に。人工呼吸器を手放せない状態からリハビリを再始動しましたが、筋力は落ちる一方。「もう自宅に戻れないかも」と誰もが悲観的になる中、ご本人の自宅への意思は強く、半年のリハビリをやりぬきました。歩行器が杖へと変わり、最後は自分の足で歩いて退院しました。その後もリハビリの相談などで会いに来てくれます。患者さんの諦めない心や努力する姿勢を間近で見て多くを学ばせてもらいました。



理学療法士
沢井 夢加さん